

観光活性化フォーラム

TOKYO 2022

ポスト・パンデミック期の 新しいストーリー

～サステナブル・リカバリーの実現へ～

参加
無料

2022年 **2月3日(木)**

13:00～17:00 (12:30開場・受付)

ベルサール渋谷ファースト

定員：来場参加100名・オンライン300名(それぞれ事前申込・先着順)

対象：各区市町村観光事業担当者・観光協会担当者・観光産業に関わっている方

1部 講演会

※第1部のみ オンライン同時開催

基調講演

日本のラグジュアリーとは何か

株式会社日本デザインセンター 代表取締役社長 / 武蔵野美術大学 教授 原 研哉 氏

13:05

14:05

遊動の時代を迎え、国境を越えての人流が増えていく趨勢の中で、従来の観光とは異なる解像度のツーリズムが芽吹こうとしています。産業といえば製造業を意味していた日本においても、2009年からの10年でインバウンドの数が4.7倍になるなど、ツーリズムの飛躍が期待されていました。コロナ禍によって、このムーブメントはひととき水を差された格好で停滞していましたが、それも徐々に元の状況へと回復していきそうです。リモートワークは人々を家に縛りつけるのではなく、どこにいても仕事ができるという認識の変化は、人々の動きをむしろ加速させると考えられるからです。

この状況で、日本が自覚すべきポイントは、未来資源となる、自国の地勢・風土・文化の特質と優位点です。明治維新の頃に質屋に預けたままの伝統や美意識を請け出して、その価値を点検し、未来への有効な資源として運用していくことです。

ここでは、世界に向けて発することのできる日本の価値とは何か、ラグジュアリーの様相はいかなるものであるかを語り起こしていきます。また、地域へのハブとして機能する東京や、東京という街の潜在力とその魅力の背景についてもあらためて考えてみたいと思います。

取組事例紹介

14:10

15:30

- 一般社団法人 石川県志賀町観光協会 『フォトジェニックビーチクリーンin志賀』
- 株式会社トライアングル 『横須賀ベイエリアの夜間および早朝活用事例』
- 八王子市 / 公益社団法人 八王子観光コンベンション協会 『日本遺産認定ストーリー』

2部 観光情報交換会

都内の観光関連団体がブース出展し、観光取組事例等をご紹介します。
また実践対策セミナーが同時開催されます。

15:30

17:00

- 実践対策セミナー① **旅行市場の未来を読み解く** トラベルボイス株式会社 代表取締役社長 鶴本 浩司 氏
- 実践対策セミナー② **SNS活用マーケティング** TikTok Japan 公共政策本部 公共政策マネージャー 笠原 一英 氏
Creator Partnership 丹澤 弘行 氏

※新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、実施内容を変更、または中止とする場合がございます。

※観光活性化フォーラムで使用される電気は、グリーン電力証書を購入し、CO₂を排出しない再生可能エネルギーを使用しております。

参加登録はこちら

申込締切 2022年1月31日(月)



<https://krs.bz/tokyo-mice/m?f=1>



東京都

TCVB

公益財団法人 東京観光財団

基調講演講師



株式会社日本デザインセンター 代表取締役社長 / 武蔵野美術大学 教授 原 研哉 氏

1958年生まれ。デザイナー。日本デザインセンター代表取締役社長。武蔵野美術大学教授。世界各地を巡回し、広く影響を与えた「RE-DESIGN: 日常の21世紀」展をはじめ、「HAPTIC」「SENSEWARE」「Ex-formation」など既存の価値観を更新するキーワードを擁する展覧会や教育活動を展開。また、長野オリンピックの開・閉会式プログラムや、愛知万博のプロモーションでは、深く日本文化に根ざしたデザインを实践した。2002年より無印良品のアートディレクター。松屋銀座、森ビル、蔦屋書店、GINZA SIX、MIKIMOTO、ヤマト運輸のVIデザインなど、活動領域は極めて広い。「JAPAN HOUSE」では総合プロデューサーを務め、日本への興味を喚起する仕事に注力している。2019年7月にウェブサイト「低空飛行」を立ち上げ、個人の視点から、高解像度な日本紹介を始め、観光分野に新たなアプローチを試みている。著書『デザインのデザイン』（岩波書店、2003年）、『DESIGNING DE-SIGN』（Lars Müller Publishers, 2007）、『白』（中央公論新社、2008年）、『日本のデザイン』（岩波新書、2011年）、『白百』（中央公論新社、2018年）など著書多数。

取組事例紹介



一般社団法人 石川県志賀町観光協会 フォトジェニック ビーチクリーンin志賀

海洋ゴミ問題に向き合い、地域・学校・企業と連携して持続可能な環境づくりに取り組んでいる。ゴミ拾い活動を「楽しく」「映える」をキーワードにSNS発信した広報と観光をリンクさせた取組を紹介。



株式会社トライアングル 横須賀ベイエリアの 夜間および早朝活用事例

少人数開催や密を回避できる「夜間・早朝」の活用が生み出す新しいストーリーと、更なる観光名所の活性化を目標とした複数の取組を紹介。



八王子市 / 公益社団法人 八王子観光コンベンション協会 日本遺産認定ストーリー

都内で唯一、文化庁の「日本遺産」に認定された八王子の歴史文化を語るストーリー「霊気満山 高尾山」。認定前後の取組を通じて、観光資源の考え方、地域連携、歴史がもたらす可能性などを展開。

2部 観光情報交換会

出展団体 ※敬称略

- 新宿観光振興協会
- 世田谷区産業振興公社
- こだいら観光まちづくり協会
- 神津島観光協会
- 墨田区観光協会
- 杉並区
- 国分寺市観光協会
- 小笠原村
- しながわ観光協会
- 豊島区
- 稲城市観光協会
- 東京諸島観光連盟
- めぐる観光まちづくり協会
- 八王子市 / 八王子観光コンベンション協会
- 式根島観光協会

※出展団体は変更となる可能性がございます。

実践対策セミナー

15:40・16:10



① 旅行市場の未来を読み解く

今後の旅行市場の動向を見据え、最新のキーワードを紐解きながら、都内の観光関連団体等が意識すべきポイントを観光メディアの視点から考察。

16:25・16:55



② SNS活用マーケティング

TikTokを用いた自治体プロモーションの方法を成功事例から紹介。観光スポットをはじめとする地域の魅力をショートムービーで発信する方法を伝授。

新型コロナウイルス感染症対策として、会場では右記のような対応を徹底いたします。



- ・スタッフのマスク着用
- ・みなさまもマスクを着用ください



- ・アルコール消毒液の配置
- ・入場時等の消毒をお願いします



検温にご協力ください



席の間引き設置を行っています



施設内換気の励行

■ 会場アクセス

ベルサール渋谷ファースト

東京都渋谷区東1-2-20 住友不動産渋谷ファーストタワー2F

半蔵門線・田園都市線・副都心線・東横線「渋谷駅」C1出口より徒歩6分

JR線「渋谷駅」東口より徒歩8分

銀座線・半蔵門線・千代田線「表参道駅」B1出口より徒歩10分

■ 問い合わせ先

観光活性化フォーラムTOKYO2022事務局 (株式会社JTB 東京中央支店 東京交流創造事業室内)

10:00~17:00 (土日・祝祭日を除く)

TEL: 03-5539-5248 E-mail: tokyo-mice@jtb.com

